

住宅リフォーム市場に関する調査を実施 ～ 2017年第4四半期及び2017年計 ～

【調査要綱】

矢野経済研究所では、国内の住宅リフォーム市場の短期的な市場トレンド調査を実施した。

1. 調査期間:2017年10月～12月(2017年第4四半期)
2. 調査方法:当社専門研究員による市場規模算出、及び文献調査

<住宅リフォーム市場とは>

本調査における住宅リフォーム市場とは、「10m²超の増改築工事」・「10 m²以下の増改築工事」・「設備修繕・維持関連」・「家具・インテリア等」の4分野をさす。

【調査結果サマリー】

◆ 2017年第4四半期の住宅リフォーム市場規模は前年同期比12.9%減

2017年第4四半期(10～12月)の住宅リフォーム市場規模は1兆7,300億円(速報値)、前年同期比で12.9%減と推計する。(図1参照)。

2016年第4四半期から2017年第3四半期まで、4四半期連続の前年同期比プラスで推移してきた。こうした傾向から本格的な回復基調を見込んでいたが、2017年第4四半期は大幅な減少となり、なかでも12月が大きくマイナスとなった。

◆ 2017年の住宅リフォーム市場規模は前年比0.5%増の6.2兆円

2017年(1～12月計)の住宅リフォーム市場規模は、6兆2,359億円(速報値)、前年比で0.5%増と推計する。2017年は当初より、特段の変動要因のない1年になるものと見込んでいたが、年間ではほぼ昨年同様の市場規模となった。

分野別にみると、前年(2016年1～12月計)と比較して「設備修繕・維持」分野は2.5%増となったが、「増改築工事(10m²超+10m²以下)」分野が11.7%減となったことが大きく影響している。また、「家具・インテリア」は1.2%増であった。

◆ 2018年の住宅リフォーム市場規模は6.2～6.5兆円を予測

住宅リフォーム需要は株価の変動などの外部環境の影響を受けやすいものの、2017年11月までは、前年同月比5%増で推移してきていたことを考慮すると、2018年も緩やかな増加傾向で進むとみており、市場規模は6.2～6.5兆円を予測する(図2参照)。

◆ 資料体裁

資料名:「ヤノ・レポート 2018年2月25日号」
 発刊日:2018年2月25日
 体裁:B5判 70頁
 定価:年間購読80,000円(税別)

◆ 株式会社 矢野経済研究所

所在地:東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長:水越 孝

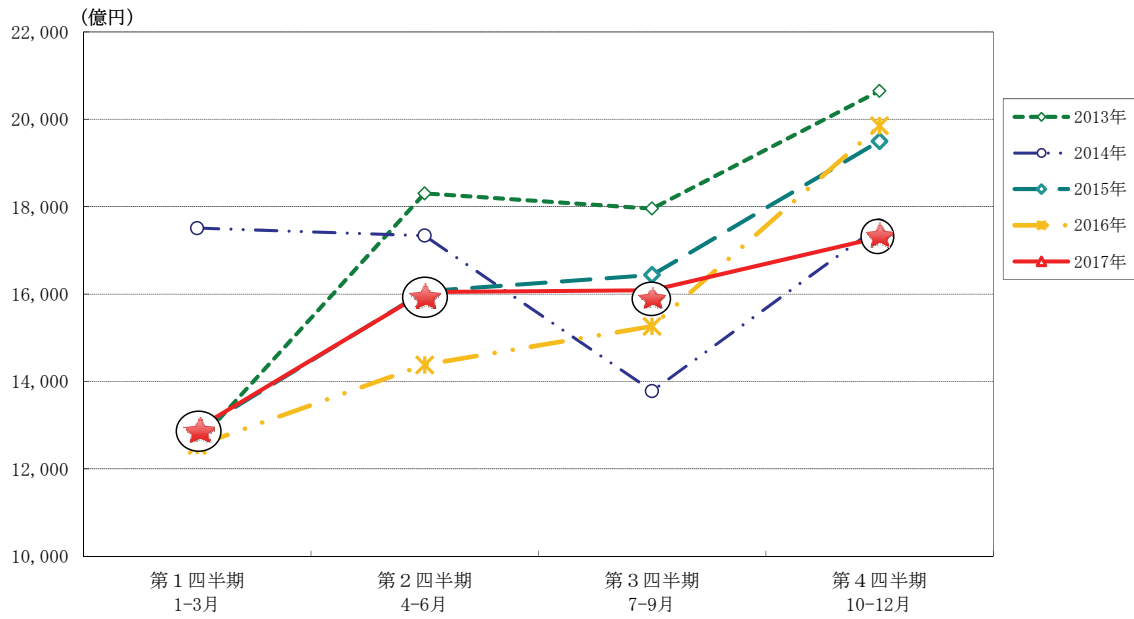
設立:1958年3月 年間レポート発刊:約250タイトル URL: <http://www.yano.co.jp/>

本件に関するお問合せ先(当社HPからも承っております <http://www.yano.co.jp/>)

(株)矢野経済研究所 マーケティング本部 広報チーム TEL:03-5371-6912 E-mail: press@yano.co.jp

本資料における著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、株式会社矢野経済研究所に帰属します。
 本資料内容を転載引用等されるにあたっては、上記広報チーム迄お問合せ下さい。

図1. 住宅リフォーム市場の四半期別の市場トレンド推移

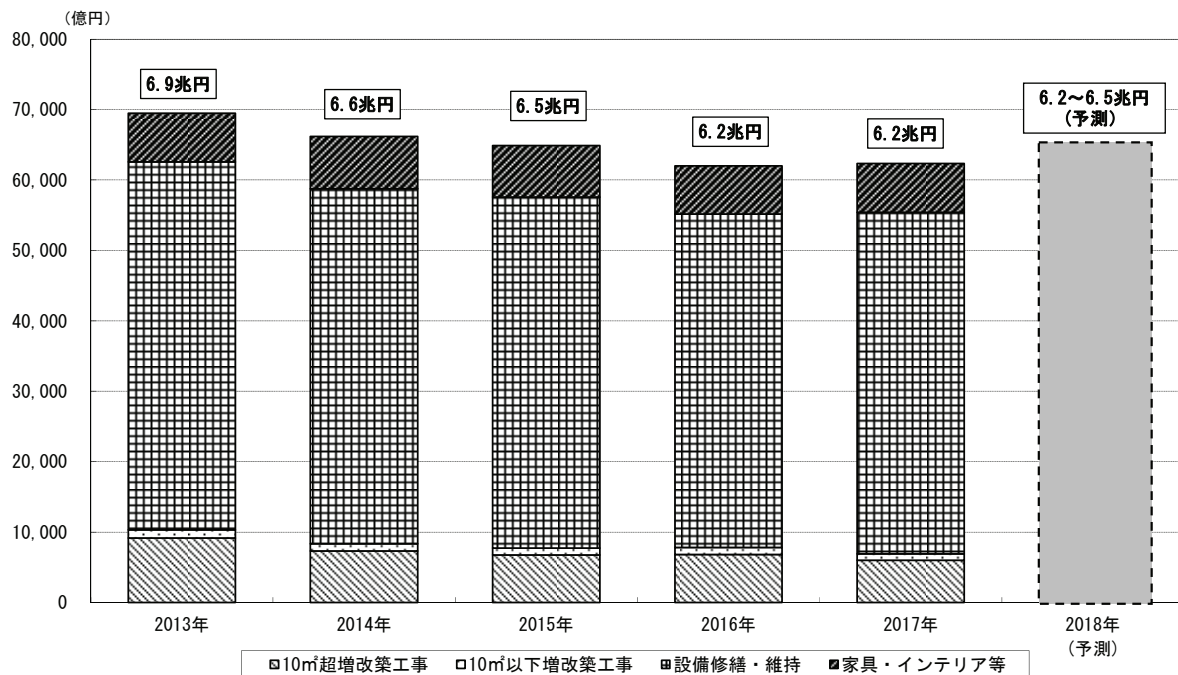


矢野経済研究所推計

注 1: 国土交通省「建築着工統計」、総務省「家計調査年報」、総務省「住民基本台帳」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」をもとに矢野経済研究所推計

注 2: 2017年第1~4四半期は速報値(2018年2月現在)

図2. 住宅リフォーム市場の市場規模推移と予測



矢野経済研究所推計

注 3: 国土交通省「建築着工統計」、総務省「家計調査年報」、総務省「住民基本台帳」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」をもとに矢野経済研究所推計

注 4: 2017年速報値、2018年予測値(いずれも2018年2月現在)